みつばち保育園の自己評価(2025)

みつばち保育園の自己評価(2026・1)

保護者アンケートより	＜良い面＞	＜心配な面＞
	・アットホームな環境で、いろんな先生が関わりを持ってくれ、クラスの垣根を超えて子どもの姿を伝えてくれる ・クラス関係なく、皆で子どもを見守ってくれる。 ・少ない人数ならではのあたたかさがある。(家族のような) ・おまるや布おむつ布パンツ等、家ではなかなか取り組めないことを実践してもらえること ・地産地消の食材を使い出汁からこだわって作ってくれる給食もとても美味しくありがたい ・行事や季節ごとの歌、制作なども考えられていてとてもうれしい] ・土に触れる機会が多い ・こどもからの「やってみたい！！」を受け入れてもらえているようで、自己肯定感が高くなったように思います ・地域との繋がりが深い ・保育園の様子やできたことなど丁寧にその都度教えてくれ気軽に相談できる	・「気になる子」に対する注意(目)をあと少し向けて欲しい ・外から室内が見えるので、着替えの時など気になる。着替えなどの場面は見えないような配慮をしてもらえるといい(カーテンなど)
	〈制度への要望〉	〈子育てに関して、悩んでいることや相談したいこと〉
	・日祝日保育 ・病後児保育(もっと予約が取りやすく) ・一時保育の充実(持っち予約が取りやすく) ・どんな障がいがあっても通える保育園 ・こども食堂などのような夕飯を親子で食べられる場所 ・母子避難所の平時からの周知	・寝かしつけに時間がかかって日々悩む ・こどもが可愛いと思えない時があり、子育てに悩む時がある ・みつばち保育園卒園後の進路 ・あまり人見知りをしないので防犯面で心配 ・お友達に手を出してしまった時の声の掛け方 ・こどものことを十分に接してあげられる余裕がない ・
園より	〈運営のまとめ〉	＜課題、改善策＞
	配置もゆとりがあり、子ども一人一人に対して丁寧に関わってくれ安心できるとの声が多数あった。また、園全体で子どものことも見てくれること、お迎えの際にクラス以外の先生も子どもの様子を教えてくれることも嬉しいとの声も聞かれた。引き続き保護者と丁寧に関わっていきたい。また、食育の観点からも保護者の皆さんに安心していただけているようで、今後も安心安全を目指していきたい。 アンケート結果から見えてくる様々な問題に対して、園では何ができるか具体的に考え速やか実行していきたい。園の様子や活動をインスタグラムやブログ等を利用し様々な家庭(地域)に発信できるようにしていき、多くの方々とつながり、地域に開かれた園をめざしていきたい。	・0～2歳児の施設なので、2歳児での園探し、また卒園後大きな園に通うことに対しても心配という意見が毎年ある。園探しの相談に乗ったり、連携園に行く機会を設け、大きい集団を経験できる機会を持っていきたい ・ICT化は必要に応じて行っていけるように検討していく。 ・保護者(子ども達)が安心して保育園に預けられるように、配置基準等への要求など署名を通して行政に働きかけ、園、保護者、地域とつながりながら様々な保育課題に対してより良い保育を目指して力を合わせていく中心的存在になっていけるといい。 ・みつばちで大切にしている保育を積極的に発信し、保護者の方、地域の方と共有して保育していけるといい